

書架と本の寄贈

始良市の一般財団法人蒲生育英会より、特注の書架と『西郷隆盛 全9巻』、松原地区の塩作りを描いた絵本『松原塩田』の寄贈をいただきました。

来年は、明治維新150年、大河ドラマでは「西郷どん」が放送されます。

本を読み、郷土の歴史を知り、先人に学ぶことで、改めて地域やふるさとの魅力に気づき、愛着が深まるのではないのでしょうか。

先輩方の思いをしっかり受け止め、これからの学校生活の充実や進路に役立てていきたいですね。

『西郷隆盛 全9巻』 朝日新聞出版
西郷誕生から彰義隊戦争まで、激動の幕末・維新史を見事に描きつづいた大長編史伝。



『松原塩田』 うんべの会 出版
その昔、始良市帖佐・松原地区は、遠浅の砂地を利用した「塩つくり」が盛んだった。



作家の海音寺潮五郎は大口出身で、多くの歴史小説を執筆しました。

新着図書案内



- 『真夜中のパン屋さん 6』 大沼紀子 ポプラ社
- 『未来の年表』 河合雅司 講談社
- 『月の満ち欠け』 佐藤正午 岩波書店
- 『ある奴隷少女に起こった出来事』 ハリエット・アン・ジェイコブス
- 『すべてはあの謎にむかって』 川上未映子 文藝春秋
- 『みをつくし料理帖シリーズ 1~5』 高田郁 角川書店
- 『会話もメールも英語は3語で伝わります』 中山裕木子 ダイヤモンド社
- 『図解 九州の植物 上・下』 平田浩 南方新社
- 『日本列島100万年史』 山崎晴雄 講談社
- 『AO・推薦入試は「志望理由書」が9割』 川原洋孝 三空出版
- 『ふんわりやさしいバステル画』 船本清司 マール社
- 『10代のための仕事図鑑』 大泉書店
- 『バッタを倒しにアフリカへ』 前野ウルド浩太郎 光文社
- 『AX』 伊坂幸太郎 KADOKAWA
- 『真夜中プリズム』 沖田円 スターツ出版
- 『ラストレシビ』 田中経一 幻冬舎
- 『野球ノートに書いた甲子園 5』 KKベストセラーズ
- 『夏の祈りは』 須賀しのぶ 新潮社
- 『話し方ひとつでキミは変わる』 福田健 PHP研究所
- 『エリア別だから流れがながる 世界史』 祝田秀全 朝日新聞出版
- 『歴メシ!』 遠藤雅司 柏書房
- 『ナスカイ』 梅佳代 亜紀書房
- 『スマホを落とすだけなのに』 志駕晃 宝島社
- 『くらべる値段』 おかべたかし 東京書籍
- 『神の小屋』 ウィリアム・ポール・ヤング いのちのことば社
- 『余命10年』 小坂流加 文芸社
- 『イチから知りたい! 聖書の本』 大島力 西東社
- 『世界の天使と悪魔』 藤巻一保 ナツメ社
- 『世界の神々と神話事典』 学研プラス
- 『夜宵』 柴村仁 講談社
- 『若冲原寸美術館』 小学館
- 『ゴッホ原寸美術館』 小学館
- 『雪沼とその周辺』 堀江敏幸
- 『表参道のセブ犬とカバーニャ要塞の野良犬』 若林正恭 KADOKAWA
- 『みんなの接客中国語』 広瀬直子 アルク
- 『みんなの接客韓国語』 広瀬直子 アルク
- 『定番すぎる文学作品をだいたい10ページくらいの漫画で読む。』 ドリヤス工場 リイド社

11/14~11/17
は朝読書です。
読む本を準備しましょう!

